



船引小学校だより



【教育目標】
思いやりのある子ども
よく考えてしっかり学ぶ子ども
進んでからだをきたえる子ども

令和元年7月26日
田村市立船引小学校
発行責任者
校長 有賀 仁一

30日間の夏休みへ！

7月27日(土)～8月25日(日)

長期休業中だからこそできる“豊かな体験や学び”を！

～ 夏休み前73日間の充実した学校生活を納めて！ ～

「平成」から「令和」への大きな時代の変わり目があった今年度の前期前半73日間（田村市は2学期制を採っていますので、夏休み前は“前期前半”という表現をします）が終了しました。昨年度の前期前半は72日間でしたので、今年度は夏休み前まで授業日が1日長かったこととなりますが、例年並みのほぼ同じ学習活動が展開されたといえます。

本日「夏休業前通信 くんぐん」を渡しました。“基礎学力通信”ということで、国語科と算数科の基礎的な学習内容の到達状況、加えて子どもたちの夏休みの学習のめあてが記されています。前期前半を振り返ると共に、夏休みの充実した生活に生かしていただければ幸いです。

今年は、30日間というこれまでより短い夏休みですが、小学生のこの時期、親子で、夏休みだからこそできる“豊かな体験や学び”を味わっていただけたら幸いです。子どもが小学生



5日：更生保護女性会によるあいさつ運動



10日：PTAバザー ご協力ありがとうございました！

の時の思い出は、親にとっても忘れがたい貴重な記憶になると思います。

ミニ知識

～ “夏休み期間”とは？～

今年度は、①4月末から5月に10連休があったこと、②児童の安全確保上、冬場の下校時刻を考えるとこれ以上6校時を増やしたくなかったこと、等から、文科省が示す授業時数を確保できないため、③次年度以降、5・6年生の英語の授業時数が20時間増えること等まで見通して、田村市教育委員会は、市校長会等の意見も聴き、今年度から夏休み期間を7月27日～8月24日（29日間）としました。今年は8月25日が日曜日のため、実質1日長い30日間の夏休みになります。

隣接の市町を見ると、すでに夏休みに入っているところもありますが、その分、夏休みが早く終わったり、冬休みが短くなったりしますので、結果的には同じこととなります。そもそも、“夏休み期間は各市町村教育委員会が決める”ことに法律で定められていますので問題のないことですが、「令和」という時代の変わり目、“今年度は夏休み期間が、各市町によって変則的になっている”という“ミニ知識”でした。

わくわく！どきどき！

学校には楽しいことがいっぱい！

～ 7月の学校生活場面から紹介します！ ～



昼休み：図書室での読み聞かせが楽しみ！



5年：水泳記録会



1年：初めての絵の具
何でも“初めて”はドキドキです！



4年：外国語活動
絵が示す場所を手で指しながら英語で！



3年：トントンドン金打ち名人
作品作りに取り組む姿は真剣そのものです！



6年：ジャガイモの収穫



2年：水泳記録会に向けて！



校内の人気スポット



合奏・陸上・せせらぎスクール

ふくしま学力調査の結果が届きました！

～ 本校は全学年、市・県と同等またはそれ以上の結果でした！ ～

今年度から新たにスタートした「ふくしま学力調査」、4月11日（木）第4～6学年を対象に実施されましたが、その結果が届き一昨日資料とともに渡させていただきました。ご覧になられたでしょうか？

この調査は、小学4年生から中学2年生まで継続して実施されるので、「学力の伸び」を見ることができます。平均より良い悪いだけでなく、一人ひとりのがんばりを見ることができます。右図のような詳しい説明が、福島県教育委員会義務教育課のHPに載っていますので、関心のある方はぜひご覧になってみてください。

